

## II. 調査研究

研究されてこなかった。NGO が虐待など労働状況の劣悪さを報告しているものの、アフリカの女性が中東への出稼ぎを目指す動機、メカニズム、そして中東での生存戦略については明らかにされていない。

2016年度は初年度であり、関連する文献のレビューや政策の整理を行った。エチオピアに限らず、他の国の女性の外国移住労働者に関する先行研究も検討することで横断的な知見を得ることができた。

### 5. 他機関への研究協力

#### (1) 所外研究会等への委員参加

大学、官公庁等他機関からの依頼に応じて所外研究会への委員参加等の研究協力を行った（2016年度 112件）。

委嘱機関別件数		委嘱内容別件数	
官公庁	6件	研究会、委員会委員	86件
大学・学会	45件	学会幹事等	5件
独立行政法人、財団法人等	52件	審査委員等	12件
地方公共団体	1件	客員研究員等	7件
民間企業	8件	講師等	2件

#### (2) 海外調査等への参加協力

海外における会議、学会等への参加協力を行った（2016年度 72件）。

派遣機関別件数		派遣地域別件数		調査協力内容別件数	
国内大学	22件	東アジア	18件	国際会議、ワークショップ等	44件
海外大学	13件	東南アジア	22件	学会発表	2件
官公庁	5件	南アジア	5件	共同研究	9件
独立行政法人、財団法人等	3件	中央アジア	1件	現地調査	17件
国際機関	11件	中東	2件		
海外研究機関等	11件	ラテンアメリカ	2件		
大使館	1件	アフリカ	6件		
民間シンクタンク	6件	北米	3件		
		欧州	13件		